

文部科学省 卓越大学院プログラム
「パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム」
2021年4月進学（TD3 社会人）学生募集要項

本プログラムの概要

本「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP)育成プログラム」は、連携13大学（早稲田大学、北海道大学、東北大学、福井大学、山梨大学、首都大学東京、横浜国立大学、名古屋大学、大阪大学、広島大学、徳島大学、九州大学、琉球大学）による5年一貫の博士人材育成プログラムである。

学生は自らの専攻の履修・修了に加え、本プログラム修了要件（5年間で45単位）を修得することにより「PEP卓越大学院プログラム修了認定証」が授与される。また、本プログラム科目は、卓越必修科目（7科目10単位）は早稲田大学に設置され、それ以外の卓越専門選択科目は自らの専攻に設置される。卓越必修科目履修にあたっては、オンデマンド形式、集中合宿形式、学外連携先実習等、連携12大学学生に配慮した設計となっている。なお、本プログラム修了は、自らの大学の研究科・専攻の履修・修了が大前提となるため、自らの専攻の履修・修了について、自らの大学の要件等を必ず確認すること。

1. 出願資格

◆連携13大学共通

以下の(1)～(4)のすべてを満たすこと。

- (1) 出願時において、連携13大学の所定の研究科・専攻の博士後期課程の2021年度4月入学試験に出願し、当該専攻に入学の意思がある者
- (2) 電力系・エネルギー系の分野に関する学位（修士）を保持していること
- (3) 電力系・エネルギー系の分野に関する就業経験が原則3年以上あること
- (4) 出願時において、国内外の大学院にて、本プログラムにおける卓越専門選択科目、卓越俯瞰選択科目に相当する科目を15単位以上修得していること

※(2)(4)にかかわらず、所定の専攻において、個別の入学審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者は、(1)(3)を満たせば出願資格を有する。

◆東北大学学生

以下の(1)、(2)のすべてを満たすこと。

- (1) 下記専攻の博士後期課程1年に進学予定の者
・工学研究科 電気エネルギーシステム専攻
- (2) 博士後期課程3年間で本プログラム修了の強い意志がある者

2. 募集人員 若干名

3. 出願期間 2021年1月14日(木)～1月20日(水)

4. 出願書類(志願票)

出願書類一式は出願希望者にのみメールで配付するので、**出願希望者は本プログラム事務局までメールにてその旨連絡**すること。その際、**件名は「PEP卓越大学院プログラム(2021年4月TD3 進入・社会人)出願書類希望」と**すること。また、進学を希望する専攻の所定の出願において、「申請フォーム(所定URL)」で「PEP卓越大学院進入希望」欄に必ずチェックを付してください。

なお、志願票には**受入予定指導教員の押印が必要**となるため、出願に際しては事前に受入予定指導教員に相談し、承認を得ること。

出願書類

- ・志願票、修論概要書、現指導教員からの推薦書<書式自由>、直近の成績通知書

※現指導教員からの推薦書、成績通知書以外は、本プログラム指定書式を使用すること。

5. 提出方法

本プログラム事務局宛に簡易書留による郵送【消印有効】

6. 選抜方法・選抜スケジュール

選抜は次のスケジュールに従い、出願書類および面接試験を総合的に判定して行う。

- ・書類選考：出願書類により選考を行い、書類選考通過者にメールで口述試験の集合場所・集合時間を通知する。
- ・口述試験：2021年2月15日（月）～2月19日（金）の指定する日
- ・試験会場：東北大学電子情報システム・応物系またはオンライン会議システム
- ・試験内容：今までの研究内容、志願動機、本プログラム進入後に組みたい研究内容、将来のビジョンについてのプレゼンテーションと質疑応答。プレゼン資料はPDFをメール添付で指定された期日まで提出のこと。
- ・合格発表：2021年3月1日（月）17:00 メールで結果を通知する。
- ・進入手続：2021年3月2日（火）～3月3日（水）

7. プログラム履修期間

本プログラムに係る科目履修は2021年4月からTD5修了時までとする。

8. プログラム履修手続等

プログラム履修手続きに関しては、合格者に別途、本プログラム事務局より連絡する。

9. その他注意事項等

- ・一度提出した出願書類の変更は認めない。また、一度提出した出願書類の返還も行わない。
- ・出願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）については試験実施、合格者発表、履修手続きおよびこれに付随する業務のためのみに連携13大学で使用する。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正使用等がないよう、必要かつ適切な管理をそれぞれ行う。また上記業務の全部又は一部を委託する場合がある。その場合は、委託先に対し契約等により、必要かつ適切な管理を義務付ける。
- ・本プログラムに進入した場合においても入学する大学の研究科・専攻および研究指導に変更は生じない。
- ・本プログラム採択大学は、プログラムの修了者の追跡調査の報告を2034年度まで毎年度文部科学省に行うことになっている。加えて、文部科学省科学技術・学術政策研究所が運用する「博士人材データベース(JGRAD)」を活用した修了者の状況把握にも協力することになっている。本プログラムに合格した場合は、修了後においても、これらに協力すること。

10. 問合せ先

卓越大学院プログラム（PEP 育成プログラム）事務局

〒980-8579 仙台市青葉区荒字青葉 6-6-05

東北大学工学部・工学研究科

電子情報システム・応物系 教務係

事務局開室時間：平日 8:30-12:00,12:00-17:00

kyomu@ecei.tohoku.ac.jp

以上